KOTO

KM-4000

トラッキングゲージ

取扱説明書

※ この度はKOTO製品をお買求め頂きまして誠にありがとうございます。

※ 間違った使用方法による怪我の防止及び、長くご使用頂く為にも必ずこの取扱説明書をお読みになり、使用方法を理解した上でご使用下さい。

※ この取扱説明書はいつでもお読み頂ける様に大切に保管して下さい。

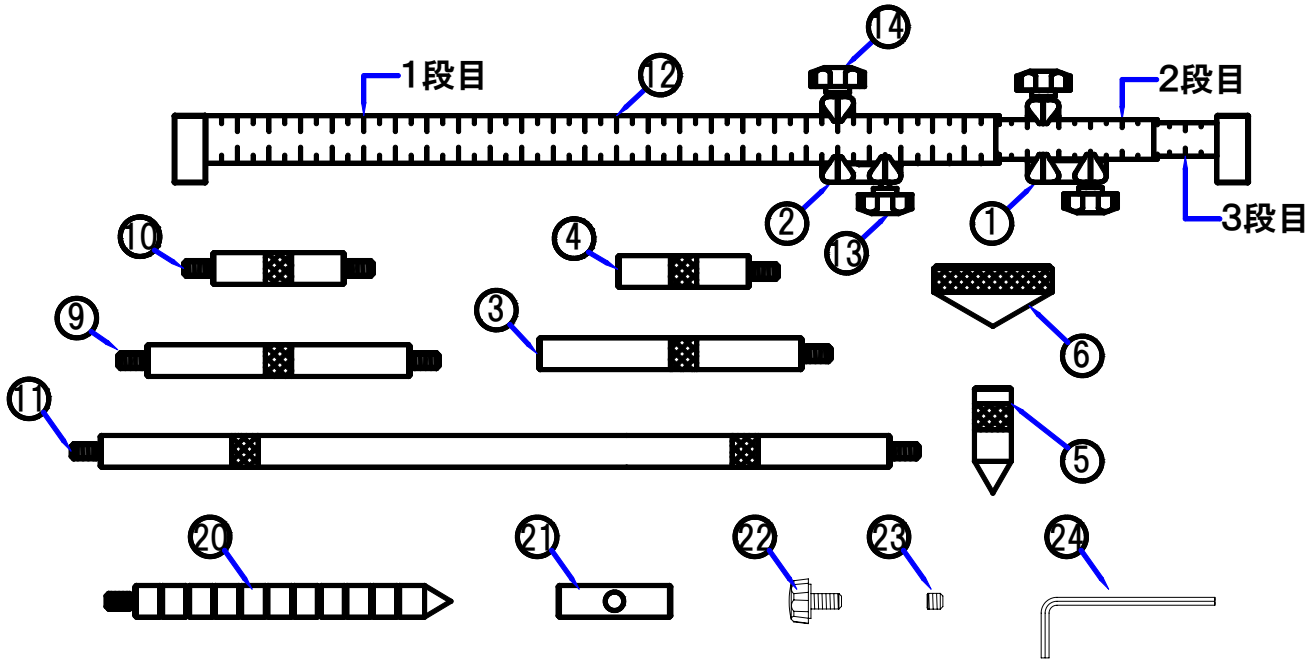
～用途～

・ エンジンルーム、ホイールベース、アンダー廻り、ドア周辺等の鈑金・修理の計測にご使用下さい。

～特長～

・ 測定範囲：最小40mm～最大3，020mm
・ 3段スライド方式で最小全長は1，180mm
・ 伸縮部ガタ付き防止機構付き
・ ゲージ・スライド部にはアルミ材を使用
・ ゲージ裏面にも目盛りがある特殊ゲージ
・ バーは50mm、100mm、300mmの三種類セットされており、様々な部位用途に使用できます。

～各部名称及びセット内容～



型番	品名	員数
1	スライドブロック(小)	1
2	スライドブロック(大)	1
3	100mmバー	2
4	50mmバー	2
5	先端ピン(小)	2

型番	品名	員数
6	先端ピン(大)	2
9	100mmオスバー	2
10	50mmオスバー	2
11	300mmオスバー	2
12	スライドゲージASSY	1

型番	品名	員数
13	プラボルトノブ	2
14	ブロック止めノブ	2
20	スライドバー	2
21	アダプター	2
22	スライドバー止めボルト	2

型番	品名	員数
23	アダプター止めボルト	2
24	六角レンチ	1

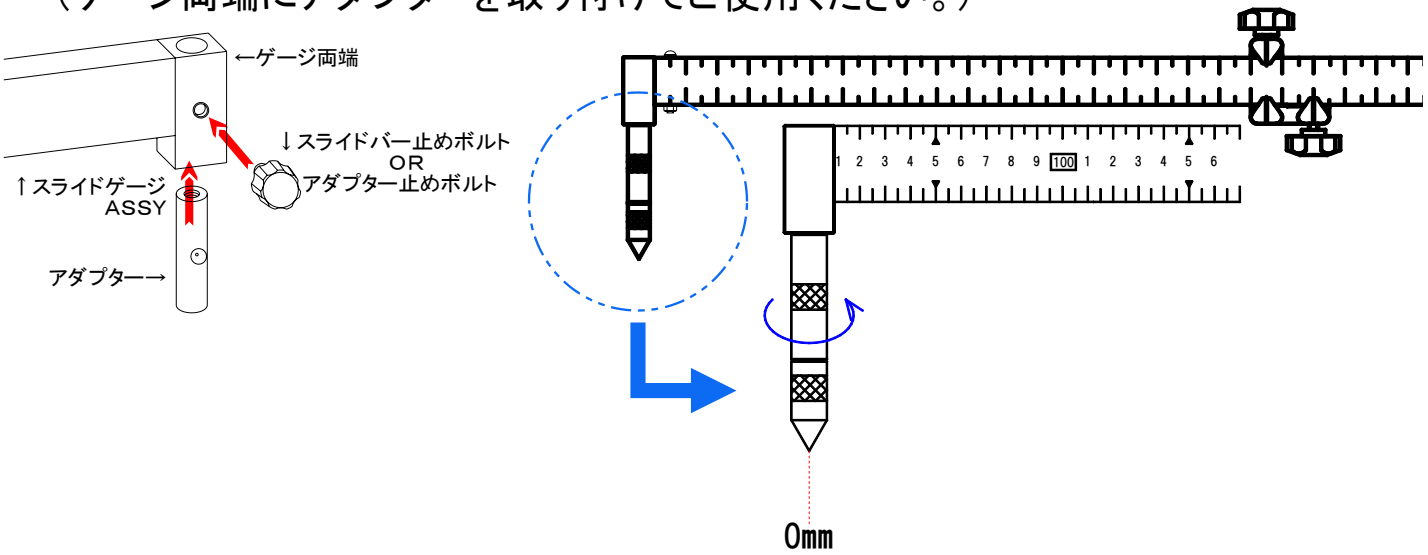
※上記員数はセット内の数量です。　部品発注の際は異なりますのでご注意ください。

～使用方法～

⚠スライドゲージASSYの表面と裏面の目盛りは使用方法が異なります。

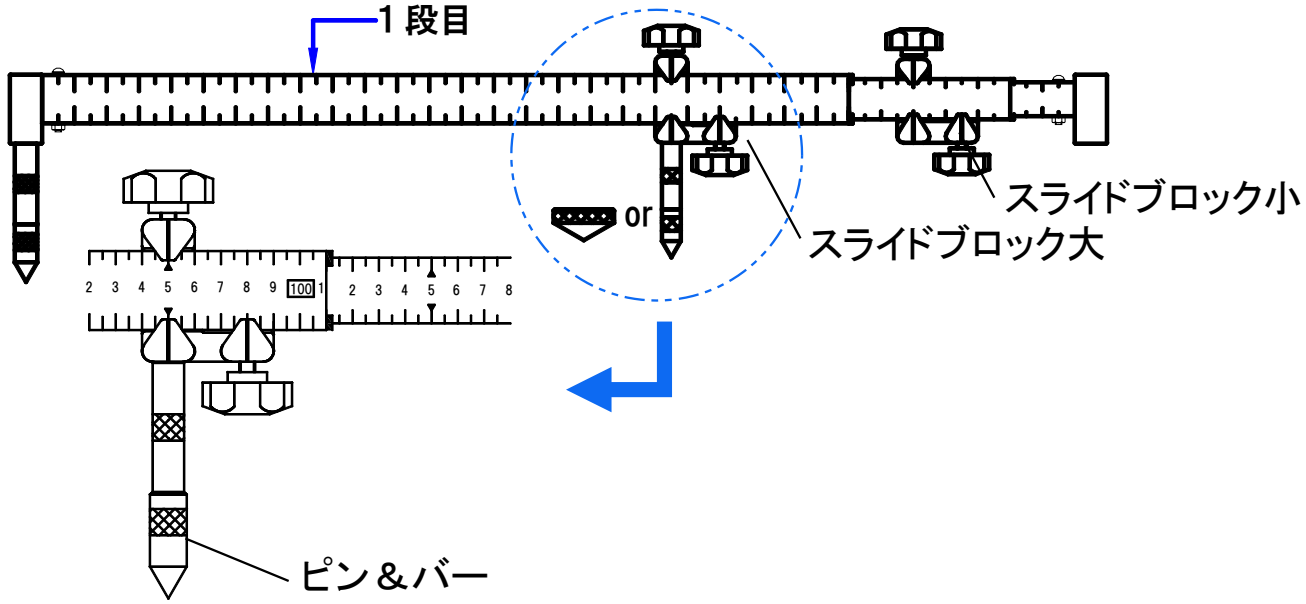
スライドゲージ表面(1段目目盛り記載面)の使用方法

① スライドゲージASSYの0基点側にピンを固定します。
（ゲージ両端にアダプターを取り付けてご使用ください。）



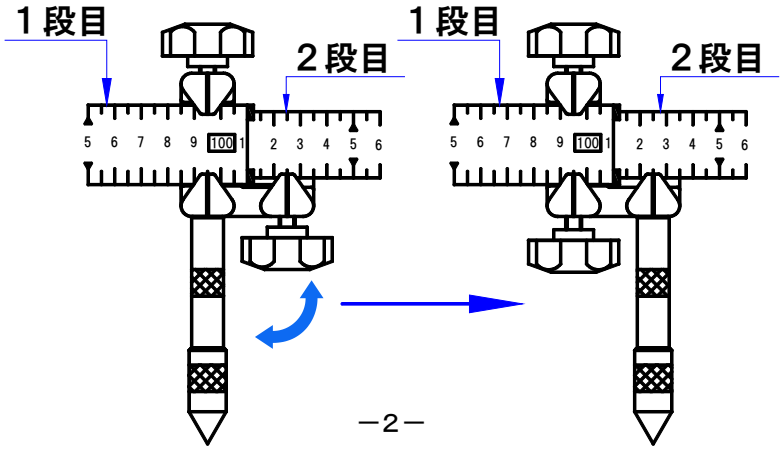
②40㎜～955㎜測定時

スライドブロック大のピン取り付け穴左側にバー及びピンをセットし1段目で測定します。

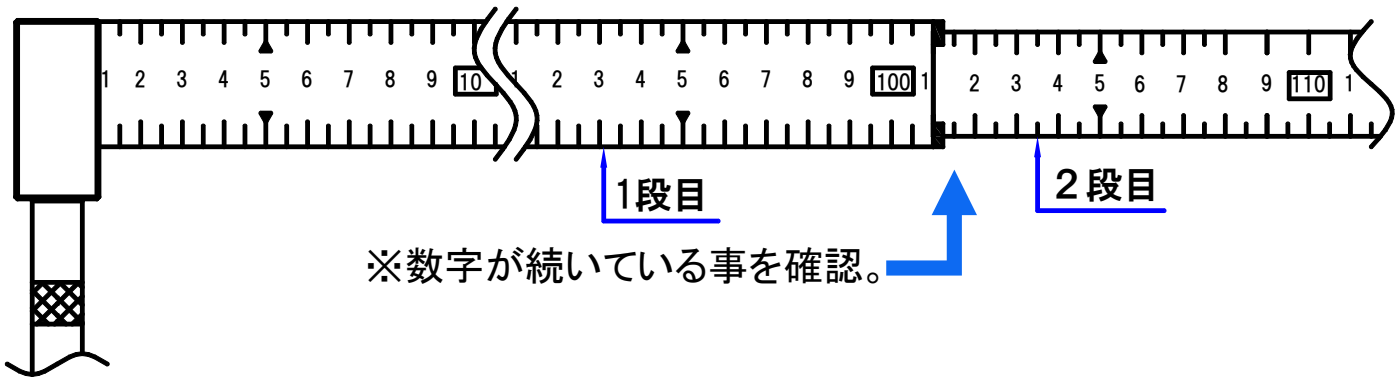


③955㎜～1，025㎜測定時

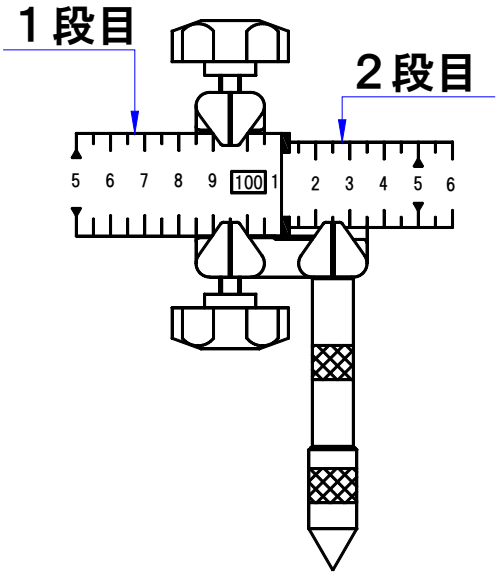
Ⅰ．スライドブロック大のピンとプラボルトの位置を交換してください。



Ⅱ．2段目のゲージをロックするまで伸ばしてください。

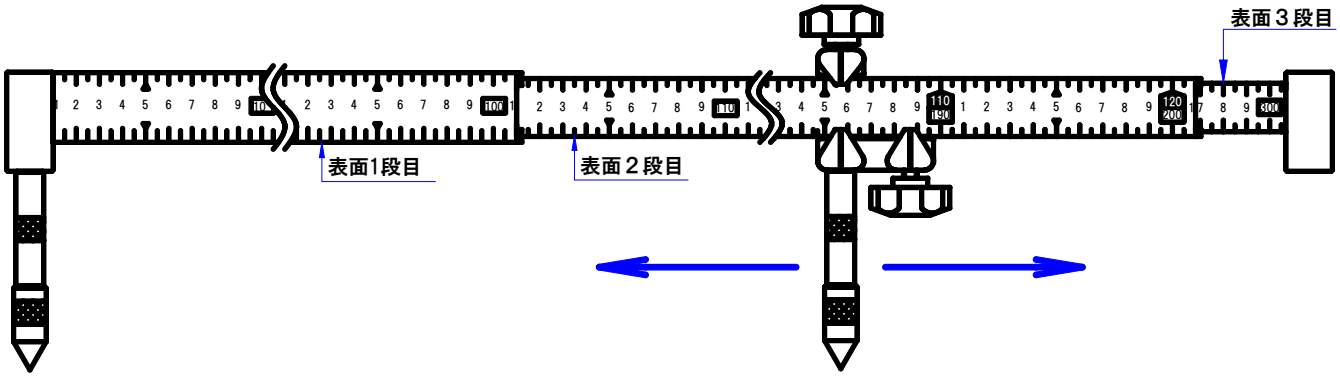


Ⅲ．スライドブロック大のピンの位置が2段目にはみ出す形で使用します。



④１，025㎜～２，000㎜測定時

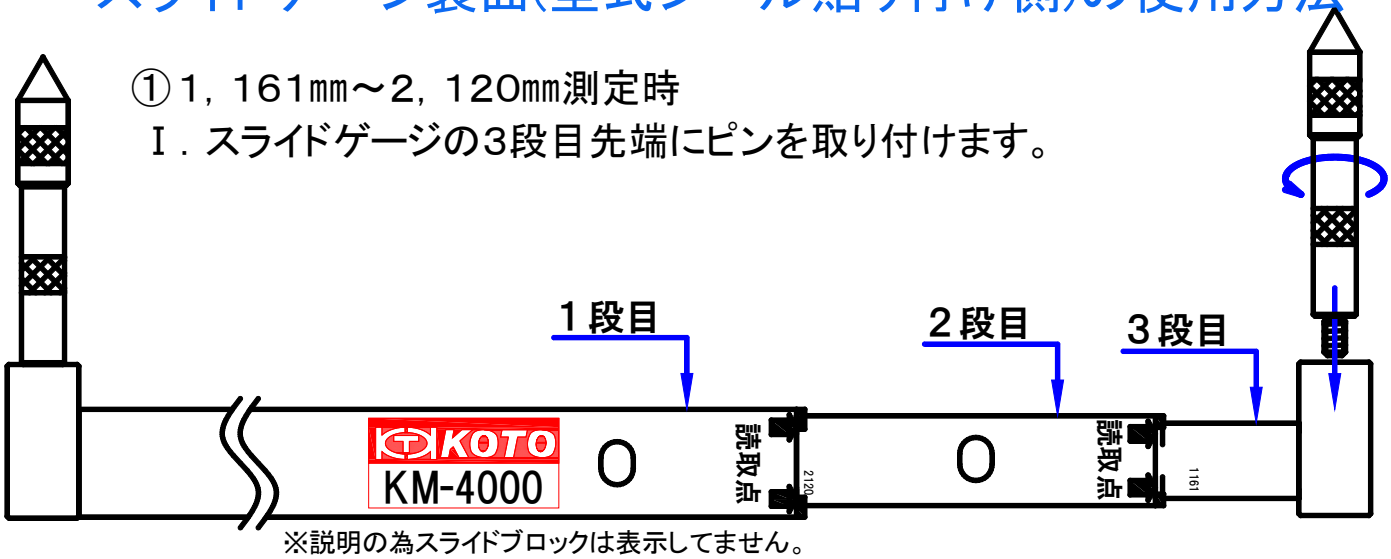
③－Ⅱで2段目を伸ばした状態でスライドブロック小を使用して測定します。



スライドゲージ裏面(型式シール貼り付け側)の使用方法

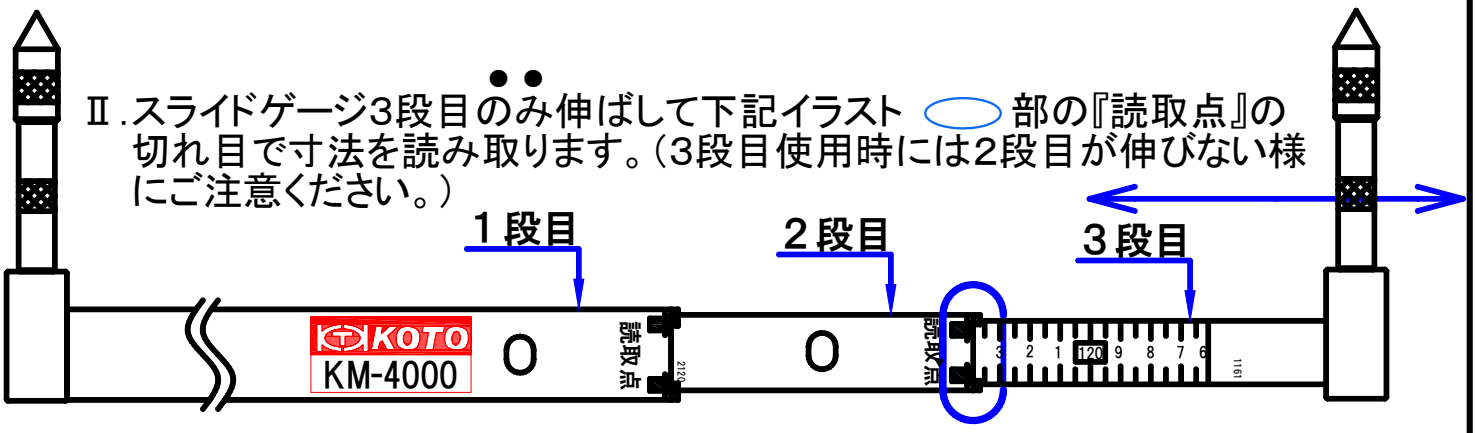
①1，161㎜～2，120㎜測定時

Ⅰ．スライドゲージの3段目先端にピンを取り付けます。



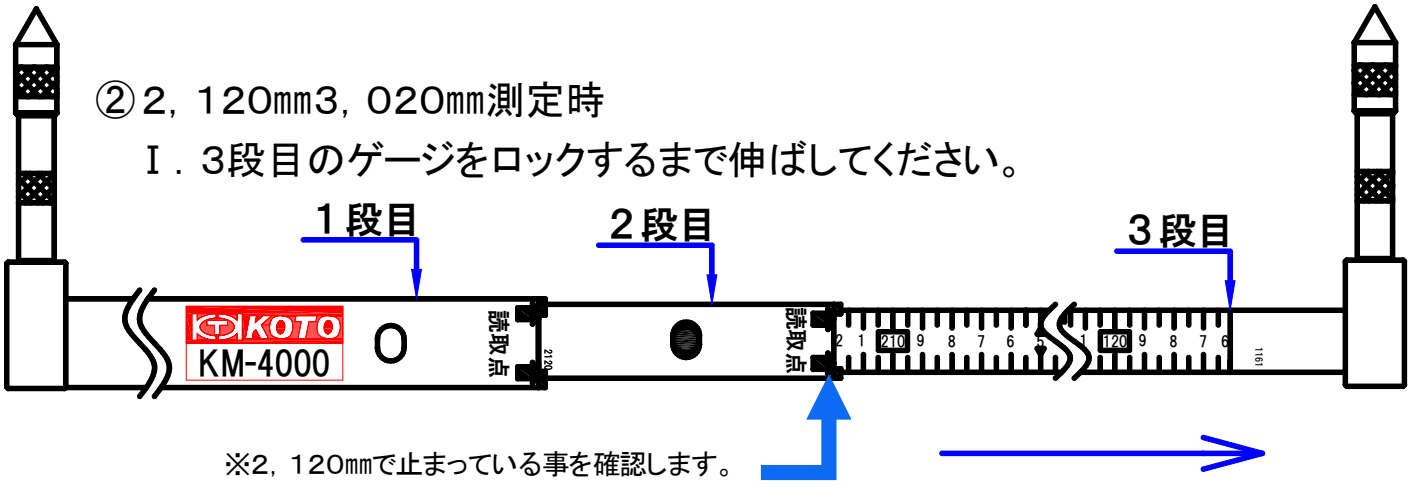
※説明の為スライドブロックは表示してません。

Ⅱ.スライドゲージ3段目のみ伸ばして下記イラスト ⬭ 部の『読取点』の切れ目で寸法を読み取ります。(3段目使用時には2段目が伸びない様にご注意ください。)



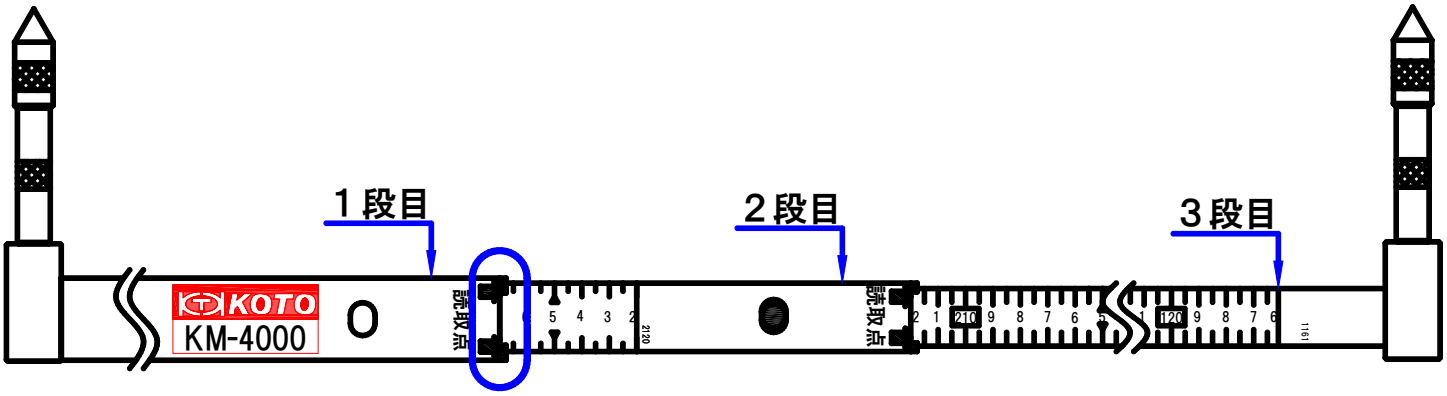
②2，120㎜3，020㎜測定時

Ⅰ．3段目のゲージをロックするまで伸ばしてください。



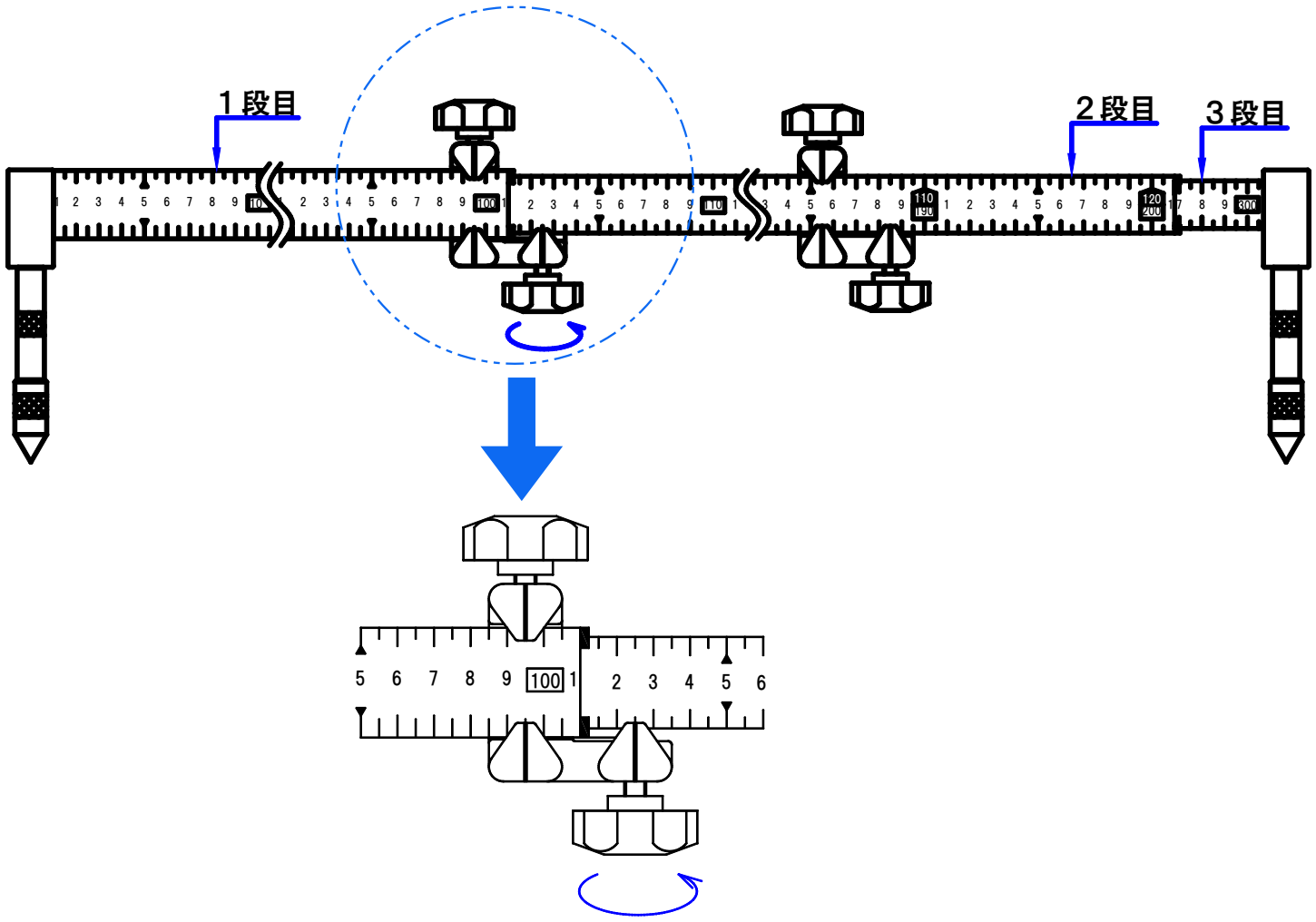
※2，120㎜で止まっている事を確認します。

Ⅱ. スライドゲージ2段目を伸ばして下記イラスト◯部の『読取点』の切れ目で寸法を読み取ります。



ガタ付き防止機能(プラボルト)の使用方法

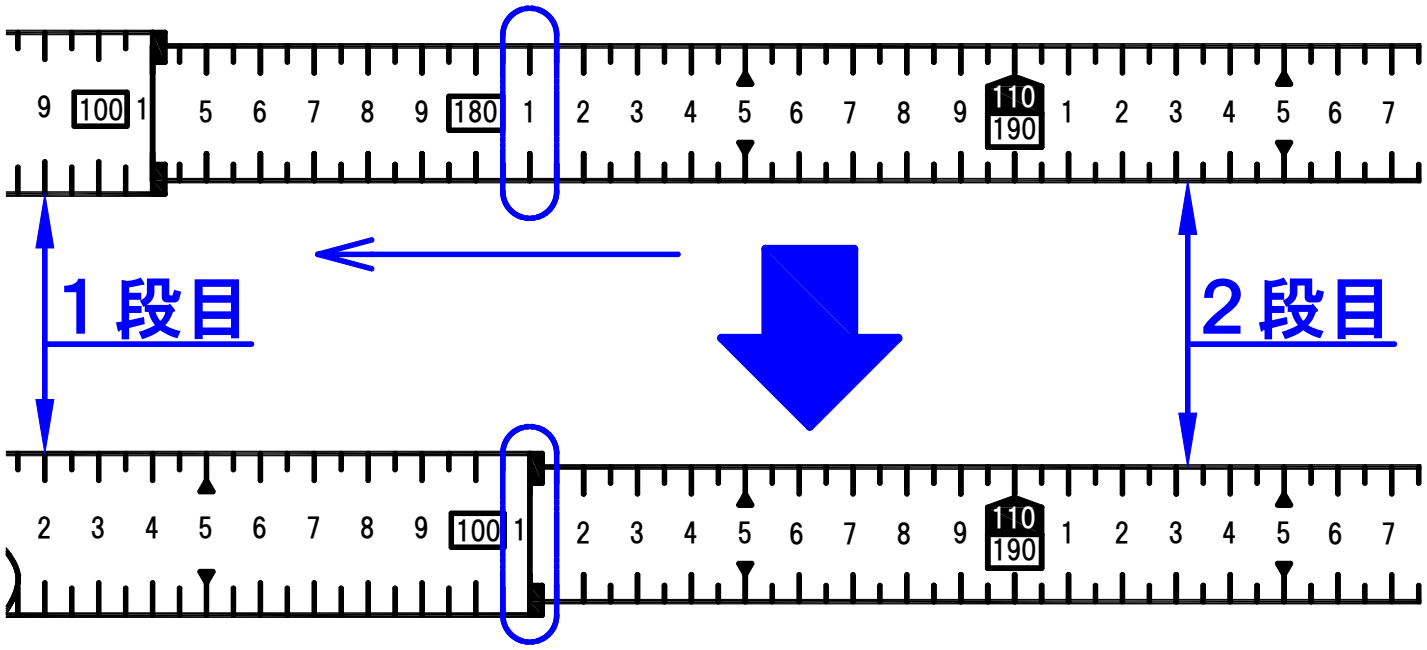
①スライドブロック大を一段下のゲージにはみ出す様にずらし(下記イラスト参照)スライドブロック下側のノブを廻して締め込むとガタ付が抑えられます。



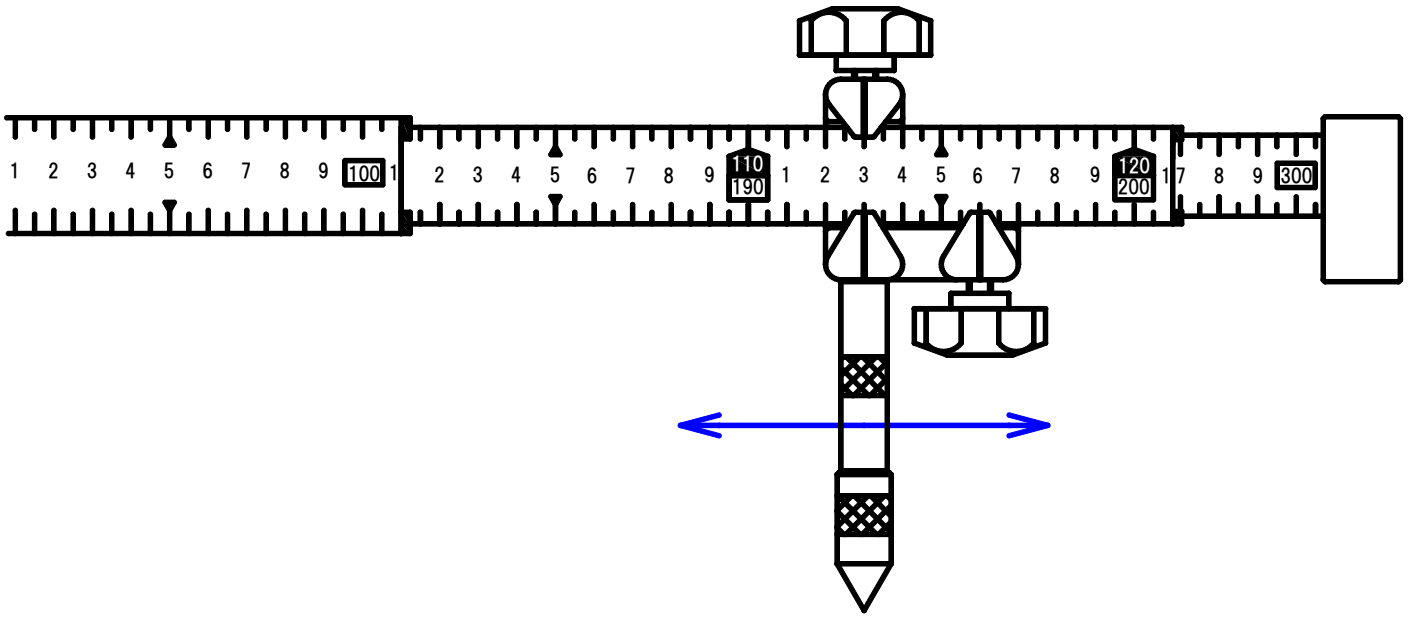
注意:ボルトをゲージに押し当てて抑えますので、締め過ぎるとゲージ及びボルトが破損する場合がありますのでご注意ください。

※1，025㎜～1，200㎜測定時に2段目を全開まで伸ばしたくない場合には下記の方法でご使用ください。

Ⅰ．2段目のゲージの『1，810㎜』を1段目と2段目の切れ目に合わせる様に伸ばしてください。

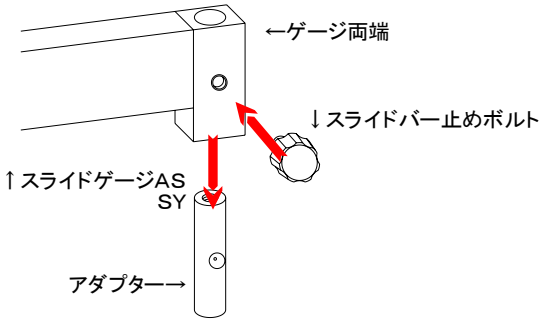


Ⅱ．2段目のスライドブロックAで測定してください。

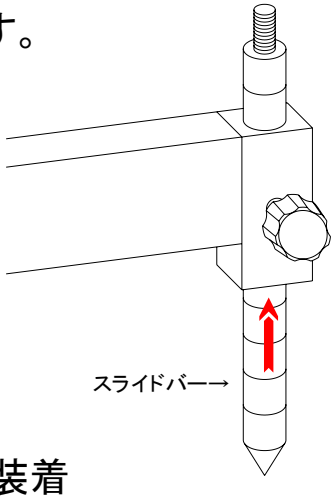


～スライドバー使用方法～

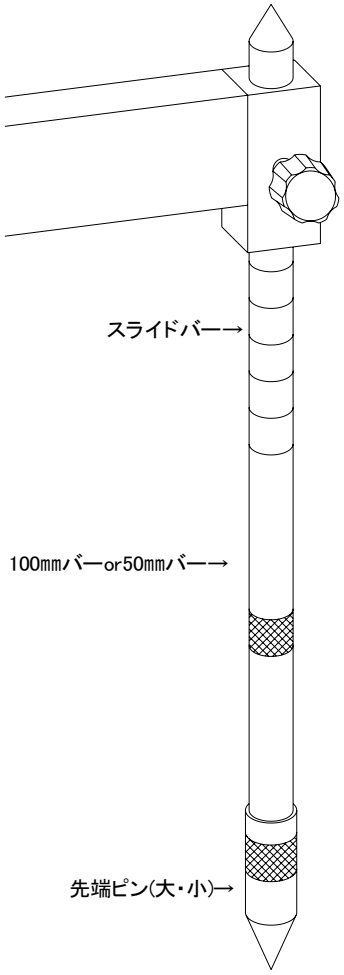
1. スライドゲージASSY両端から「アダプター」を抜き取り、「スライドバー止めボルト」を取り付けます。



2. 「アダプター」を抜いた穴に「スライドバー」を差込みます。



2. 必要により「スライドバー」に各種バー及び先端ピンを装着し測定してください。



注.「スライドバー」使用の際は必ず止めボルトを確実に締めてご使用ください。

注.「スライドバー」の可動範囲は「67㎜」です。

注.「スライドバー・アダプター」以外のバーをゲージ両端の穴に差し込まないでください。

～使用上の注意事項～

⚠:本製品はアルミ材を使用していますので、ネジの締め過ぎや落下等の力が掛かりますと変形若しくは破損する場合がありますので、取扱には十分ご注意ください。

⚠:スライドゲージを縮める際は勢いよく戻さないで下さい。
ゲージ内部の部品が破損してしまいます。

⚠:本製品の誤差は最大で±2㎜です。

⚠:2段目のスライドブロックはスライドゲージの3段目で抜け落ちて破損する場合があります。

⚠:本製品は長期の使用により、磨耗や劣化する場合がありますのでご了承ください。

⚠:スライドゲージ3段目部分のみ持っての使用はお止めください。 ゲージが曲がり使用出来なくなる場合があります。

⚠:ゲージを伸ばすとロックがかかります。 ロック解除には裏面の黒いボタンを押しながらゲージを戻してください。
戻す際はゲージに指を挟まれないように慎重に作業してください。

⚠:スライドブロックをゲージから外してしまうと、内部の部品が取れてしまいますので外さなでください。

－以下余白－

江東産業株式会社

20161107.A.KP